

海の豊かさを守ろう！

～ JF シェルナースによる持続可能な開発～



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

貝殻養殖によって発生する貝殻は日本国内だけでも年間約 38 万トンにも及び、その処理が問題になることもあります。

しかし貝殻は成分の 9 割が炭酸カルシウムでできている安全な自然素材なので、有効活用しない手はありません。



一方海中の貝殻の中に、魚の餌となる小型のエビやカニ類などの動物が生息すること、食物連鎖によりそれを食べる魚が集まることに着目して、貝殻を利用することにより様々な生物の餌場・隠れ場・産卵場を創出し、豊かな海づくりを実現できると開発されたのが「JF シェルナース」です。

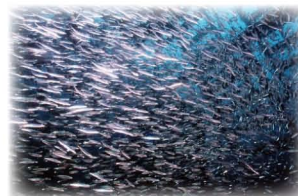
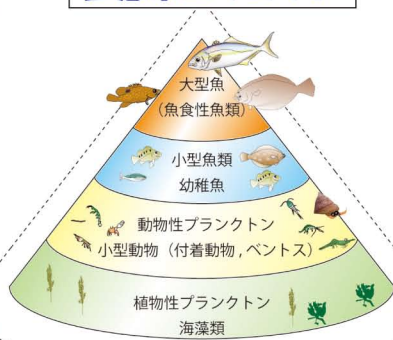
このような貝殻利用技術を使用した取り組みは、

SDGs (持続可能な開発目標) の目標 12「つくる責任 使う責任」
(持続可能な消費と生産のパターンを確保する) や **目標 14「海の豊かさを守ろう」**

に、また、A-P L A T (気候変動適応情報プラットフォーム) に掲載されている「高水温化に対応した貝殻魚礁によるキジハタ資源保護」などの取り組みは、**目標 13「気候変動に具体的な対策を」** に貢献していると考えています。また環境学習などを通して、豊かな海づくりの大切さについて子供たちへ伝え、未来へつなぐ活動も積極的に行っています。



生態系ピラミッド



これからも生態系全体の底上げ、豊かな生態系の創出を目指し、水産資源の持続的利用可能な、豊かな海づくりに貢献します！



海の貝殻 海で役立つ

JFシェルナース

再生材料を使用 88%
貝殻

認定番号 07 131 008
品名 シェルナース基質
契約者名 海洋建設株式会社



海洋建設株式会社

シェルナースニュース 第 43 号

発行日 2021年11月1日

編集・発行 海洋建設株式会社 水産環境研究所
〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1-75
TEL.086-473-5508 FAX.086-473-5574



バイオマス
No.050135

URL <http://www.kaiyoh.co.jp>

E-mail info@kaiyoh.co.jp